

随分美味そうな匂いがするかと
思えばまさかこのような上物が
うろつき回っていたとはな。

あっ♡

…ッ、いや…ッ♡
はっ、離して…ッ！

あっ♡

くっ♡

くっ♡

もっ♡

もっ♡

あっ♡

♡ 発情

♡ 催淫ガス

♡ 催淫粘液

ぬっ♡

くっ♡

ここまで柔く熟した身体が
無駄にならずに済むのだぞ、
感謝して貰いたいものだ。

何を言うか、低俗な魔物に
食られ腐る前に我が巧く
喰ろうてやろうと言うのだ。

ふん、では素直にさせてやろう。
そのまま目を離すでないぞ。

ゆらあ！

ゆらあ！

いや……ッ
あ……………

ぽー！

良いか、いま貴様の身体が
熱く滾っているのは我と
深く交わりたいからだ。

その胎で精を受け入れ
子を孕む事こそが至上の
幸福だと考えている。

貴様の全ては我のもの、
快樂以外は全て忘れ
我にその身を委ねよ。

淫らな貴様の身は
我に捧げる為だけに
存在しているのだ。

キエッ
キエッ
キエッ

キエッ
キエッ
キエッ



どうだ、己のすべき
ことは思い出せたか？

あ…っ？
ごごめんなさい、わたし、
ちよっと混乱してて…っ

催眠

は

は

わたしのお腹…
奥の奥まで貴方の
ものに、して…っ

早く、ちょうだい…っ
わたしの身体使って、
気持ち良くなって…っ

貴方のこのおっきなもので
お腹ぐぼぐぼされる為に
ここに来たんだったね…っ

そうかそうか。
では貴様のその望み
叶えてやるとしよう。

ふり

ふり

ぎゅ

ぎゅ



き、来たあ...ッ!

思った通りの良き胎具合よ、
よくぞ低俗な魔物どもに屈する
事なく我の元へ辿り着いたな。

そッそうなのッわたしッ！
すごく頑張ったあッ！

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

貴方のおちんちんでいっぱい
気持ちよくして貰う為にッ

エッチな罫にも耐えてッ
魔物の種付けレイプにも
全部全部耐えたのッ！

だッだからッもっとしてッ
ぐっちやぐっちやに突いて
お腹いっぱいご褒美してッ！

よしよし、貴様のようなの
従順な獲物には我も相應の
もてなしをしてやらねばな。

はッ激、しッ、待ってッ
きもちッ、これダメッ
きもち、良すぎッ！

ふん、人が淫魔と交わる事が
どういうものか理解したか？
これもまだまだ序の口だな。



ではそろそろ出してやろうか。
さて、貴様はどうしたいのだ？
貴様の胎は何を望んでいる？

なかつ一番奥にちょうだいっ！
私の子宮ッ貴方の精子で
ドクドクっていっぱいにしてッ！

クク、良いだろう。
貴様の胎奥に我が淫魔の
精を叩きつけてやろう。

赤ちゃん汁ッ！
全部出してえッ！

出してッ

はーッ

はーッ

はーッ

淫魔

淫魔

淫魔





はう、ン…ツ
 出で、る…ツ
 お腹…全、部…ツ

ふん、少しでも多く精を搾り
取ろうとするこの胎の動き、
これは貴様本来の素質だな。

A vertical graphic featuring the word 'Kawaii' in a stylized, bubbly font. The letters are primarily pink with purple outlines and internal details. The text is surrounded by several red hearts. The background is a warm, brownish-orange gradient.

は

は



クク：この有り様では
暗示の術を掛けるまでも
なかったかもしれんな？

えへ…っ貴方の精子、
わたしの一番大事な所で
貰っちゃったあ…っ♡

ああ、そうだな。
淫魔の精が身体の芯に
注がれた気分はどうだ？

すっごく、幸せえ…っ♡
わたしの全部が貴方の
ものになった感じがして…♡



はー♡

はー♡

ん♡

ん♡♡

ぬちゅあ♡

これからずっと貴方にこうして
種付けして貰えると思うとまた
お腹うずうず、してきちゃう…♡

そうかそうか、では貴様が
満足出来るまでひたすらに
交わってやろうではないか。

えへへ…嬉しい…♡



貴方の赤ちゃん、
また出来たね...っ?

ぽゅっ

は...

は...

えへへ...産むう...
いくらでも産む...

クク...貴様が生きている限り
いくらでも孕ませてやるぞ、
次も覚悟するが良い。

ぽん

ぽん





















